



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月28日

上場会社名 ムラキ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7477 URL <https://www.muraki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永井 清美  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 加瀬 光二 TEL 042-357-5610  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	5,655	1.4	156	51.8	170	47.8	115	74.9
2020年3月期第3四半期	5,579	△3.2	103	△4.1	115	△3.7	66	△10.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 122百万円 (75.8%) 2020年3月期第3四半期 69百万円 (21.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	81.50	—
2020年3月期第3四半期	46.59	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	4,125	2,302	55.8
2020年3月期	3,987	2,193	55.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 2,302百万円 2020年3月期 2,193百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2021年3月期	—	5.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,123	0.0	60	△19.4	74	△19.1	20	△45.7	14.08

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年3月期3Q	1,470,000株	2020年3月期	1,470,000株
2021年3月期3Q	50,301株	2020年3月期	50,301株
2021年3月期3Q	1,419,699株	2020年3月期3Q	1,419,699株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他の関連する事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、全世界での新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動の停滞や個人消費の低迷により、依然として極めて厳しい状況で推移いたしました。政府の政策により、消費活動の持ち直しの動きも見られましたが、第三波の感染拡大に歯止めがかからず、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主力販売商品であるカーケア関連商品の販売先であるサービスステーション(略称:SS)業界においても、カーケアサービスなどの自粛により、カーケア収益に影響を及ぼしております。

このような環境のもと、当社グループは新型コロナウイルスの感染予防及び感染拡大防止策に努めながら、ライフラインであるSSに対し営業活動を継続してまいりました。カーケア関連商品の売上につきましては、コロナ禍においても成長する付加価値洗車を柱に一般洗車の需要も拡大し、SSのカーケア収益確保という点では無くてはならない事業となっていることから、洗車関連商品は好調に推移いたしました。また、他の主力基本商品についても一部商品を除き回復の兆候が見られました。

今年度目指した営業活動は自粛しているものの従来の戦略的営業体制を継続してまいりました結果、ムラキのメインプロジェクトである「快適新空間」が5年の歳月を経て大きな反響を呼び、予想を上回る成果を上げ、この厳しいコロナ禍の中でも業績を後押ししております。具体的には、ユーザーへ伝えきれなかった情報をしっかり伝えるための告知看板やサイネージ、ウェイティングルームの快適空間を提供するための喫煙ブースなどの受注が拡大いたしました。このような状況はしばらく続くものと期待されます。また、防疫関連の商材については定番化され安定した収益となっております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高 5,655百万円(前年同期比 1.4%増)、営業利益 156百万円(前年同期比 51.8%増)、経常利益 170百万円(前年同期比 47.8%増)、法人税等 54百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は 115百万円(前年同期比 74.9%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は 3,042百万円となり、前連結会計年度末に比べ 119百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が 262百万円減少したこと、受取手形及び売掛金が 408百万円増加したこと等によるものです。固定資産は 1,082百万円となり、前連結会計年度末に比べ 17百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産のその他が 9百万円減少したこと、投資有価証券が 41百万円増加したことと、繰延税金資産が 4百万円減少したこと等によるものです。

この結果、総資産は 4,125百万円となり、前連結会計年度末に比べ 137百万円増加いたしました。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は 1,392百万円となり、前連結会計年度末に比べ 165百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が 310百万円増加したことと、1年内返済予定の長期借入金が 109百万円減少したこと等によるものです。固定負債は 430百万円となり、前連結会計年度末に比べ 136百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が 141百万円減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は 1,822百万円となり、前連結会計年度末に比べ 29百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は 2,302百万円となり、前連結会計年度末に比べ 108百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が 101百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は 55.8%(前連結会計年度末は 55.0%)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による厳しい環境の中、戦略的営業体制により増収増益となりましたが、提出日現在、第三波による緊急事態宣言も発令されており、先行きは依然として不透明な状況が続いております。当社グループへの影響も予断を許さない状況となっていることから、連結業績予想につきましては、2020年7月28日付「2021年3月期第1四半期決算短信[日本基準](連結)」にて公表いたしました通期業績予想数値から変更はありません。

なお、今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関して修正の必要が生じましたなら、速やかに開示する予定であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,539,333	1,277,211
受取手形及び売掛金	933,129	1,341,903
商品及び製品	390,432	375,202
その他	60,225	48,792
貸倒引当金	△108	△139
流動資産合計	2,923,012	3,042,969
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	799,259	799,259
減価償却累計額	△744,395	△747,891
建物及び構築物(純額)	54,863	51,367
機械装置及び運搬具	1,092	1,092
減価償却累計額	△967	△980
機械装置及び運搬具(純額)	124	111
土地	480,711	480,711
その他	134,899	129,967
減価償却累計額	△119,532	△123,736
その他(純額)	15,366	6,231
有形固定資産合計	551,066	538,421
無形固定資産		
のれん	66,592	63,471
その他	3,352	2,228
無形固定資産合計	69,945	65,699
投資その他の資産		
投資有価証券	124,049	165,368
差入保証金	294,273	293,988
繰延税金資産	10,531	5,800
その他	16,989	15,429
貸倒引当金	△2,663	△2,663
投資その他の資産合計	443,181	477,923
固定資産合計	1,064,193	1,082,045
資産合計	3,987,205	4,125,014

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	737,249	1,047,747
1年内返済予定の長期借入金	327,041	217,931
未払法人税等	37,578	30,780
賞与引当金	13,368	6,687
その他	111,384	89,415
流動負債合計	1,226,622	1,392,561
固定負債		
長期借入金	239,642	97,919
役員退職慰労引当金	44,610	50,470
退職給付に係る負債	257,077	256,441
繰延税金負債	21,495	21,495
その他	3,760	3,760
固定負債合計	566,584	430,085
負債合計	1,793,206	1,822,646
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,910,700	1,910,700
資本剰余金	88,604	88,604
利益剰余金	243,501	345,016
自己株式	△47,732	△47,732
株主資本合計	2,195,073	2,296,588
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,074	5,778
その他の包括利益累計額合計	△1,074	5,778
純資産合計	2,193,999	2,302,367
負債純資産合計	3,987,205	4,125,014

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	5,579,509	5,655,982
売上原価	4,252,332	4,314,395
売上総利益	1,327,176	1,341,586
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	598,319	593,332
賞与引当金繰入額	6,684	6,687
役員退職慰労引当金繰入額	5,910	5,910
賞与	12,836	13,013
退職給付費用	13,941	13,613
その他	586,161	552,137
販売費及び一般管理費合計	1,223,852	1,184,693
営業利益	103,324	156,893
営業外収益		
受取利息	1,174	1,208
受取配当金	1,199	1,061
有価証券売却益	—	654
仕入割引	9,127	9,899
貸倒引当金戻入額	365	—
その他	3,582	2,978
営業外収益合計	15,449	15,802
営業外費用		
支払利息	2,873	1,765
手形売却損	433	349
その他	200	207
営業外費用合計	3,507	2,322
経常利益	115,266	170,372
特別利益		
固定資産売却益	31	—
特別利益合計	31	—
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	115,298	170,372
法人税、住民税及び事業税	41,925	52,480
法人税等調整額	7,231	2,179
法人税等合計	49,156	54,660
四半期純利益	66,142	115,712
親会社株主に帰属する四半期純利益	66,142	115,712

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	66,142	115,712
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,580	6,853
その他の包括利益合計	3,580	6,853
四半期包括利益	69,723	122,565
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	69,723	122,565
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の影響)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。